

令和8年2月

費目別指数変化率寄与度

分類	指数、上昇率	ウェイト※2	指数	対前月上昇率(%)	寄与度※1 (対前月比)	対前年同月上昇率(%)	寄与度 (対前年同月比)
総合	合	10000	111.3	▲ 0.4		1.2	
食料		2583	130.0	0.4	0.09	3.6	0.84
(生鮮食品を除く食料)		2221	129.3	0.7		5.5	
住居		1947	102.9	▲ 0.1	▲ 0.02	0.9	0.16
光熱・水道		683	101.5	▲ 9.7	▲ 0.59	▲ 7.7	▲ 0.48
家具・家事用品		396	123.9	0.7	0.02	5.5	0.20
被服及び履物		382	107.9	1.2	0.04	3.9	0.14
保健医療		488	105.5	▲ 0.1	▲ 0.00	0.9	0.04
交通・通信		1605	98.6	0.1	0.01	0.5	0.07
教育		342	96.7	0.1	0.00	▲ 7.5	▲ 0.23
教養娯楽		865	115.1	0.2	0.02	3.2	0.25
諸雑費		710	104.9	0.3	0.02	0.6	0.04
生鮮食品を除く総合		9639	110.4	▲ 0.4		1.6	
持家の帰属家賃を除く総合		8750	112.7	▲ 0.5		1.3	
生鮮食品及びエネルギーを除く総合		8918	110.8	0.3		2.8	
エネルギー		721	104.7	▲ 9.0		▲ 11.6	

【注意】

※1 寄与度とは、物価全体の動きに対して各項目がどの程度影響しているかを表す数字であり、以下の計算式によって算出されます。

$$\text{項目Aの寄与度} = \frac{\text{当期の項目Aの指数} - \text{前期の項目Aの指数}}{\text{前期の総合指数}} \times \frac{\text{項目Aのウェイト}}{\text{総合のウェイト}} \times 100$$

※2 ウェイトとは、家計の消費支出全体に占める支出金額の割合のことです。

総務省の家計調査の結果をもとに、都道府県庁所在市ごとに算出されています（5年に1回改定されます）。

ウェイトの数値が高いほど総合指数への影響が大きいことを表します。本表の数値は岡山市におけるウェイトです。

※3 変化率及び寄与度は、端数処理前の指数値を用いて計算しているため、公表された指数値を用いて計算した値とは一致しない場合があります。